

居老人についてなど多くの質疑、意見がありました。

【東春「ミセン」】

東春コミセンでは、11名の参加があり、定数の意見としては「議員の守備範囲は決まっているので削減は難しい、現在の17名で支障がなければ現状でいいのでは」などが出されました。その他では、防災マニュアル、ハザードマップ、ごみ問題などの質疑や意見が出され、特にごみ、防災については担当部署と確認をとり、後日連絡をいたしました。



東春コミセンにて

【南「ミセン」】

南コミセンでは、16名出席。議員定数では、「現員の17名でうまくやれているのであれば17

名でよいのでは、有識者会議で決めるのは、市民は定数になるとわからないので議員提案でよい」などの意見がありました。

その他、墓地の環境整備要望、議会広報、空き家住宅の有効利用、リフォーム補助の復活、在宅介護の住宅改修、公共トイレなどについての質疑、意見があり、特に墓地環境については、橋の架け替えも予算化していることなど説明しました。

【麻町児童センター】

麻町児童センターでは、8名の市民が出席され、定数の意見では「減らすことがプラスにはならないと思う、財源がなければ少なくすべき」などが出され、その他では、地域コミュニティと連合町内会協議会の活動への理解について、医師確保の要望などが出され、特に他地域でのコミュニティ推進員の連携を紹介し、医師確保については、保健福祉委員会から調査報告をしている内容、市の財政、交付金からみた支出についても説明をしました。

【育良会館】

育良会館では、市民10名が参

加し、定数については「議員を減らして経費を減らすよりも意見が多く出る方がよい、よほど人口が減らない限りは現状でよい。」などの意見が出されました。その他、農業振興調査について、基線道路改良工事の時期、医師確保、学区区についてなどの質疑がありました。

【北の峰「ミセン」】

5名の参加により、市有財産処分、中心街活性化をはじめ、バイパス道路、災害時避難場所、議会報告会についてなどの質疑、意見が出されました。

【布部会館】

布部会館では、5名の参加があり、定数については「現状でよい」という意見がありました。そのほか、質疑として人口で対比できる同等の市、視察研修費について、地域コミュニティ推進員、防災対策についてなど質疑、意見があり、特に防災対策について担当部署と確認後地域に報告いたしました。

【東山公民館】

東山地区では、12名が参加いたどき、議員定数では「定数の削減は市民にとって不利益、現

定数でよい」などの意見が出されました。その他では、東山地区観光振興計画、地区の企画発信、スタッフの確保、医師確保などについて質疑、意見が出され意見交換を行いました。



東山公民館にて

【布礼別集落センター】

布礼別集落センターでは、22名の市民参加により、定数の意見では「減らすよりも多様な意見を聞ける体制を望む、現状維持もしくは多くしてほしい」などの意見がありました。その他は、除雪に入る状況把握、交差点の見通しが悪い、雪を道路に出す人への対応、布礼別中学校閉校に伴う対応への感謝、通学生への対応、インフラ整備、農業問題など多くの質疑、意見が交